

第 241 回 日本知能情報フレンジイ学会 理事会議事録(第 16 期, 第 2 回)

日時:2019 年 7 月 14 日(日) 13:00~17:00

場所: 明治大学中野キャンパス 研究セミナー室 2(高層棟 6F)

出席者(敬称略):

山田(会長), 高木(副会長), 小澤(副会長), 大塚(総務), 藤本(会誌),
* 能島(事業・研究推進), 小林(財務・会計), 西野(規程・選奨), * 上原(広報),
* 橋本(電子化・DB), 菊池(将来計画), 前田(資料アーカイブズ), * 堀尾(財務・会計監事),
* 本多(事業監事), * 星野(大会デザイン) ただし, * はオンライン参加.

欠席者(敬称略):.

【審議】

1. 総会議事録の確認(資料 241-0:大塚)
 - ・資料 241-0 に基づき, 総会議事録の内容について確認を行った.
2. 前回議事録の確認(資料 241-1:大塚)
 - ・資料 241-1 に基づき, 理事会議事録の内容について確認を行った.
 - ・議事録の内容に疑義等がある場合は, 理事会 ML で受け付けることとした.
3. 今年度の活動(赤字削減策)について(資料 241-2:山田)
 - ・現在の学会財務状況に関する説明があり, 赤字削減について山田会長の案に基づき議論した.
 - ・現在の情勢から学会員の大幅な増加を望めないため, 学会員の現状維持を基本とした対策(会費値上げを含む)を議論することとした.
4. FSS の改革(名前の変更)について(資料 241-3:能島/山田)
 - ・学会誌, シンポジウム冊子に第 15 期理事会が実施したアンケートに関する報告が掲載されること, FSS2019 においてポスターでの掲示がされることが報告された.
 - ・FSS2019 会期中にも意見聴取を実施し, 3 日目に議論を行うことが報告された.
5. 名誉会員, 功績賞, フェローの棲み分けなどについて(資料 241-4-1~4:高木)
 - ・名誉会員, 功績賞, フェローの定義の確認を行った.
 - ・名誉会員に関する内規を承認した.
 - ・功績賞, フェローは今後議論を継続することとした.

6. FAN2019 奨励賞について(資料 241-5:高木)
 - ・FAN プレゼンテーション賞と同じ審査基準とすることとした。
 - ・奨励賞の対象者は本学会の会員資格を問わず、会員勧誘に留めることとした。
 - ・発表は FAN 最終日に実施するクロージングで実施する。また、Web に公開し、次年度の FSS の表彰式に招待する(次年度 FSS の参加費を免除)こととした。

7. 会誌編集委員会より(資料 241-6:藤本)
 - ・発行部数の調整を承認した。
 - ・「特集にあたって」は論文掲載と同時とすることを承認した。
 - ・学会誌発行の季刊化について議論した。
 - ・現時点では季刊化とせず、今後議論を継続することとした。
 - ・掲載料の見直し等について今後議論を継続することとした。
 - ・ファスト・トラックに関する編集委員会からの原案について議論し、今後も議論を継続することとした。

8. 資料アーカイブズの現状と今後について(資料 241-7-1~2:前田)
 - ・第 15 期理事会の方向性の確認と現状の報告がされた。
 - ・アーカイブズ作業は、まず3大誌を J-Stage にアップする作業を優先することを原則とし、3大誌以外についての対象の拡大は今後慎重に検討する。

9. 支部交付金の決定について(資料 241-9:小林)
 - ・支部交付金に関する報告がされた。
 - ・法人クレジットカードの申し込みに関する申請があり承認された。今後、海外送金でクレジットカードが使用できる場合は利用することとした。
 - ・支部交付金等を一律 10%程度削減することとした。

10. その他
 - ・次回理事会について、FSS2019 開催中に開催することが確認された。

【報告】

1. FSS2019 について
 - ・学生と企業を繋ぐ企画および研究者と企業を繋ぐ企画について報告がされた。